

《 発表資料 》

2019年7月10日  
日本経済新聞社

## 日経平均株価等の構成銘柄の取り扱いについて

日経平均株価、日経500種平均株価および日経平均外需株50指数の構成銘柄である、「千代田化工建設(6366)」が、8月1日から東京証券取引所の市場第二部に指定替えとなります。

日本経済新聞社は各指数について、それぞれ以下のとおり取り扱うこととします。

### 1. 日経平均株価

8月1日の算出から「千代田化工建設」を除外するとともに、銘柄選定ルールに則り、同日から同一セクター(資本財・その他セクター)で未採用の高流動性銘柄である「バンダイナムコホールディングス(7832)」を採用します。みなし額面は50円。

### 2. 日経500種平均株価

「千代田化工建設」を除外し「タカラバイオ(4974)」を補充採用します。実施日は日経平均株価と同様に、8月1日とします。タカラバイオの業種は医薬品、みなし額面は50円。

### 3. 日経平均外需株50指数

「千代田化工建設」は日経平均外需株50指数の構成銘柄でもあるため、8月1日に同指数から除外します。ただし同指数はこの時点では銘柄補充を実施せず、今年10月の定期入れ替え時に50銘柄に戻します。

以上